

被災住宅及び建築物の復旧等に関する建築相談を実施しています

6月28日から7月8日にかけて、台風7号と梅雨前線等の影響により全国的に広い範囲で集中豪雨が発生、西日本を中心に多くの河川の氾濫や浸水被害、土砂災害が発生しました。広島県建築士会では、建築関係9団体（建築士事務所協会、建築センター協会、JSCA中国支部、JIA中国支部、工務店協会、住宅産業協会、他）と一緒に、広島県が被災地域市町に設けた窓口で、行政職員とともに民間技術者として建築相談を行っています。

建築相談窓口は、土砂による住まいの損壊や、土砂の流入や浸水により住まいに様々な不安を抱えられている被災者に対し建築の技術的な相談に対応するものです。4年前の広島土砂災害時には、行政と民間建築関係団体とで連携し建築相談窓口を設置し対応したところですが、この度は、被災地域が広範囲に及んでおり、相談窓口設置は、13市町【広島市（2地区）、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、府中市、東広島市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町】となっています。



■ 現地相談の実施

被災者の方は建築に係る知識・情報が少ないことにより、漠然とした不安を持たれています。現地の状況を専門家が確認することで実態に即したアドバイスを行うことを目的として、8月13日より現地に出かけての「現場相談」を開始しました。

対象は、広島県（土木建築局建築課）に現地相談実施を申し込んだ被災者で、現地相談員は2名1組となり専用のヘルメット、ベストを着用して希望者の元に向かいます。



■ 建築窓口相談の実施

被災から約2週間後の7月23日より、市町の施設において、建築に関するよろず相談を開始しました。



■ 今後について

相談窓口は、8月17日現在で、窓口相談・現地相談に延べ270人の民間技術者が参加、250件を超える相談を行いました。当初8月末までを目途としていましたが、復旧に向けた状況に差があり、土砂崩れによる被害が大きい市町では、まだ建築物の相談に至っていないとの状況もあるようです。今後土砂撤去が進むにつれて、現地相談が増加すると考えている市町もあり、9月末を目途に、現在の現地相談実施体制を維持していきます。参加を希望される方は、建築士会事務局にお問い合わせをお願いします。

謹んで「平成30年7月豪雨」による災害のお見舞いを申し上げます

MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.135 平成30年9月1日発行

発行 公益社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号
TEL(082)244-6830(代) FAX(082)244-3840 URL <http://www.k-hiroshima.or.jp/>
e-mail : info@k-hiroshima.or.jp

発行人 会長 元廣 清志
編集人 広報委員長 神岡 千春

MONTHLY 建築士
No.135

HIROSHIMA



表紙写真について

地域密着型特別養護老人ホーム ざおう健生苑

- 設計監理／有限会社高橋啓之設計事務所
- 施工／大木建設株式会社
- 所在地／福山市日吉台2丁目
- 用途／特別養護老人ホーム
- 構造規模／鉄骨造 2階建て
- 延床面積／1650.00㎡
- 竣工／2018年3月



本施設は、地域密着型特別養護老人ホームとして誰もが安心、安全に住まえる住環境について考慮し、計画しています。

10人単位のユニットは共同生活室のオープンキッチン、スタッフコーナー、サニタリーコーナーを中心に各居室がとりまく構成としております。

2階には地域の方々との交流を促進するパブリックスペースを設置し、ゆとりある環境に配慮しました。福山市蔵王の高台という立地条件を生かし、すべての共同生活室からその景色が見える配置としました。季節のうつろいを感じ、散策ができるよう今後の外構計画として植栽、遊歩道などを予定しております。

「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに
より確かなサービスを提供します

- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務
- すまい給付金関連業務
- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務（フラット35）
- 調査診断業務（違法性調査等）
- 登録住宅性能評価機関
- 長期優良住宅認定審査業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）評価業務

株式会社 ジェイ・イー・サポート

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201
支店: 東京 事務所: 福岡
e-mail: mail@jesupport.jp

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット35適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ すまい給付金サポート
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ 地域型住宅グリーン化事業申請窓口
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関
株式会社 広島建築住宅センター

URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231
営業所 〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974

CPD 認定プログラム(9～10月の広島県内実施分)

2018年8月16日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
9/13	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
9/13	WHAT IS CONCRETEフレッシュコンクリート・構造体コンクリート 品質管理に関する基礎知識	6	建材サービスセンター	03-3963-2011
9/14	WHAT IS CONCRETEフレッシュコンクリート・構造体コンクリート 品質管理に関する基礎知識	6	建材サービスセンター	03-3963-2011
9/20	建築積算実務者のための「建築数量積算基準」講習会(広島会場)	5	日本建築積算協会	082-221-9759
9/22	H30年ヘリテージマネージャー養成講習会②	6	広島県建築士会	082-244-6830
9/27	既存住宅状況調査技術者講習(新規)	5	広島県建築士会	082-244-6830
9/27	信頼を生み出す建設現場を目指す～コンプライアンスと安全管理～	6	インターウェブ	099-812-0677
9/29	H30年ヘリテージマネージャー養成講習会③	6	広島県建築士会	082-244-6830
10/3	土木・建築塗装技術・安全セミナー 1 外壁改修工事におけるアスベスト対策	2	日本塗装工業会 広島県支部	082-249-1044
10/3	土木・建築塗装技術・安全セミナー 2 鉛・PCB 対策とその処置方法	2	日本塗装工業会 広島県支部	082-249-1044
10/10	一級/二級/木造建築士定期講習(6D-01)	6	広島県建築士会	082-244-6830
10/10	平成30年度けんちく講演会「タイ中部の洪水と共存する建築と暮らし」	2	広島県建築士会呉地区支部	0823-25-0230
10/11	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830

ふるじえくと ニュース

国際交流フェスティバル
「ぺあせろべ2018」を開催します！
～フードフェスタ2018の隣で開催～

広島支部

世界中の様々な国の方との交流を通じて、国や文化について知る機会です！世界の都市や建築のパネル展示、様々な国の料理、ステージ(演奏・舞踊等)もあります！また、林野庁事業として地域材を活用した子供向け体験コーナーも同時開催予定です。是非、ご参加ください！

- 日時：10月28日(日) 午前10時～午後4時
- 場所：中央公園芝生広場(中区基町)
- 開催内容：①ステージ(楽器演奏、舞踊など)
②ブース(世界の国の文化紹介、交流)
③その他(ゲーム大会など)
- 主催：ぺあせろべ2018実行委員会、
広島県建築士会広島支部、
(公財)ヒロシマ平和創造基金
- 協力：(一財)広島平和文化センター

平成30年度中四国若手建築志(士)交流会 in ひろしま

吉原 慶佑

中四国若手建築志(士)交流会として中四国地方9県持ち回りで毎年9月末頃に開催しています。平成30年度は、広島県が主催で交流会を開催することとなり、平成30年9月22日(土)・23日(日)の2日間で開催します。今回、広島で開催するにあたり、1日目は広島県各所の見学会及び懇親会、2日目はモータースポーツを体験してもらうべく、カート走行体験及びジムカーナ体験同乗走行を実施しモータースポーツの楽しさを実感してもらう企画となっています。この交流会のなかで建築士として中四国建築志(士)との交流を深めていける良い機会になればと考えております。詳しくはこちらをご覧ください

若手建築志(士)交流会 公式ブログ <http://info.wakate.hiroshima.jp/>

住まいに関する何でも相談会

尾道支部

尾道支部では毎年尾道市と共催し「おのみち福祉まつり」に於いて、安心安全な住まいについて耐震やリフォームに関する住宅相談会を行っています。相談会のブース(4階)では支部活動や防災に関するパネル展示・パンフレットの配布・耐震模型による耐震実験の実演、自然災害に関する映像の上映を行います。大好評のティッシュ・風船等の記念品配布もあります。その外、ミニコンサート・ゲーム・屋台即売会など沢山のブースやコーナーが設けられます。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

- おのみち福祉まつり
尾道市総合福祉センター(尾道市門田町22-5)
10月21日(日)9:30～15:00

竹中工務店は「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」という経営理念のもと、手がける建築の一つひとつを丹精込めてつくってきました。これからも人々が安全に安心して暮らすための「まちづくり」にグループの総力で貢献することによって、サステナブル社会を実現し、地球の未来につないでいきます。



想いをかたちに 未来へつなぐ
TAKENAKA

株式会社竹中工務店 本社: 〒541-0053 大阪府中央区東船場4-1-13 TEL: 06-4252-1201 / 東京支店: 〒130-0075 東京都江東区豊洲1-1-1 TEL: 03-4810-5000

第28回 全国女性建築士連絡協議会に参加して

社会活動委員会 女性部長 武内 盟子

第28回全国女性建築士連絡協議会が、7月28日(土)・29日(日)の両日、高知県立県民文化ホールで開催されました。7月6日の西日本豪雨により、広島県は大きな被害が出ましたが、四国も同様に交通網に被害が生じ、一時は開催が危ぶまれましたが、早期の復旧により無事開催の運びとなりました。「未来へつなぐ居住環境づくり」～一周おくれで先頭に 伝統こそ最先端～と題して、被災地の現状や伝統工法の素晴らしさについての講演を聞き、分科会では防災を始め、会員拡大への取り組み等、様々な分野についての議論をかわしました。

- | | |
|---|--|
| <p>■7月28日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国女性委員長(部会長)会議 ・開会式 ・被災地の現状報告 宮城県「東日本大震災復興事業としての防潮堤について思うこと」 福島県「ふくしまの現状」 熊本県「被災地から 今だから伝えたいこと」 大阪府「大阪府北部地震での建築士会の対応について」 | <p>■7月29日(日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分科会 A分科会「防災への取り組み」/ B分科会「建築女子がきずく未来」/ C分科会「歴史的建造物と建物再生」 / D分科会「会員拡大に向けた取り組み」/ E分科会「自治体連携とまちづくり」/ F分科会「地産材」 活用の取り組み/ G分科会「高齢社会と住まい」/ H分科会「既存民家の活用」 ・全体会 分科会報告/ 全体講評/ 閉会の辞 |
|---|--|

■基調講演

「未来へつなぐ居住環境づくり」～一周おくれで先頭に 伝統こそ最先端～

社会活動委員会 女性部長 武内 盟子

とても80歳を超えていらっしゃるとは思えない山本長水先生が、粛々と語られる伝統を活かした建築に対する思いが、聞く人をひきつけます。持続可能な社会のためには、コンクリートや鉄ではなく、伝統建築こそが最先端であることを私たちに伝えるために今回の講演を引き受けてくださったそうです。先生の作品は、高知の特産である木をなるべく加工を施さない状態で使い、伝統の和紙や土佐漆喰を仕上げに使う建築は、伝統的でありながら、とてもモダンな印象を受けます。この土着の工法は、日本の風土にあった建築で、黒船が横須賀に来る以前にすでに完

成した文化となっていたそうです。先生の建築は、木や土を乾かしたり紙をすいたり、とても時間をかけたもので、現在の乾式工法の木造建築とはまったく違うものでした。これら伝統工法の職人さんとの出会いも宝物だとおっしゃっています。「伝統こそ最先端」私たちも、先人の知恵を活かしていかなくてはならないと強く思った時間でした。



分科会A:「防災への取り組み」

広島支部 野口 美保

分科会Aでは、高知県の北山めぐみさんがコーディネーターを務められました。南海トラフ地震とそれに伴う津波の発生が予測されている高知県ですが、防災意識の向上に資する「逃げ地図づくり」のワークショップについてご紹介いただき、分科会参加者が実際にその地図づくりを体験するという内容でした。「逃げ地図」とは建築における時間避難距離の考え方をまちなかの避難に応用した「時間避難距離地図」を指しています。目的地に決めた避難所までの距離を3分で移動できる距離毎に色分けをし、まちなかの様々な場所から何分で避難所にたどり着くかを誰にでも分かりやすく示した地図が完成します。参加者はグループ分けさ

れ、「旅行者が夜間に避難」「高齢者が日中に避難」「車椅子使用者が日中に避難」など条件設定が行われます。条件によって、3分間に移動できる距離も短くなったり長くなったり、目的地にする避難所(津波時:建物内スロープの有無)も変わってきます。実際の地図を着色しながら、複雑な路地は避難に時間がかかることや、観光客への防災おもてなしの必要性など様々なことに気が付きます。災害は予測不可能な面も多いことから、こうしたワークショップを通じて、正しく判断する力を養う訓練となればよいと感じました。



分科会C:「歴史的建造物と建物再生」

呉地区支部 武内 盟子

大阪府建築士会の女性委員会の有志が「住吉蔵部(すみよしくらぶ)」を結成し、2011年から活動をされている住吉区にある住宅に付属した蔵の調査の報告です。調査の結果を「すみよし蔵ものがたり」という冊子にまとめ、蔵の維持・保全・活用ができないかと区民向けセミナーや街歩きを開催されています。継続は力なり、当初は蔵に対して何の価値も感じていなかった所有者や地域の方たちが、まちなかの宝

と感じて下さる兆しが見えたようです。参加者がわが町の蔵について順番に語り、時間が足りなくなってしまふほど熱く盛り上がった分科会となりました。呉地区支部の私が紹介したのが、「三ツ蔵」であることは言うまでもありません。

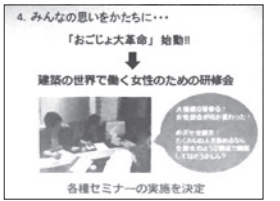


分科会D:「会員拡大に向けた取り組み」

福山支部 竹内 貴子

近年、会員減少に加えて新規入会員も増えない中、このままでは建築士会の存続も危ぶまれるのではと言う危機感から、他県での会員増強の取り組みを学ぶべく参加しました。鹿児島県建築士会女性部会では「女性部会の存在を考える」という名のもと、現状の会員数・年齢層のグラフを作成し、活動の事例から参加状況を確認、今後の活動を考えていく一歩としたそうです。建築士に限定せず、門戸を広げ、建築業界で働く全ての女性のための研修会―第1回「けんちくおごじょ大集合!」を企画。開催にあたってはメーカーも含めた建築業界に女性限定のチラシを配布して参加を募ったそうです。ゲストトークでは(公社)全日本女

性建築士連合会前委員長の永井香織さんから全建女の事例をもとに話されました。セミナーのテーマは―①「礼」…正しい礼儀作法について学び ②「色」…建築と景観の色彩や鹿児島らしい色彩についての講演 ③「装」…メイクが人に与える印象や実際に自分に合ったメイクを習い ④「歩」…熊本支部からの活動報告とこれからの活動についての意見交換を行い盛況に終わったそうです。年1回の会報誌に次年度の事業計画として広報されており、参加したい人への事前告知となるのはとても良い事だと感じました。



指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号) 登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号) 登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。



中国エリアをすっぴりカバーしています

Energia 中国電力グループ
ハウスプラス中国住宅保証株式会社
http://www.jutakuhosho.com/

広島本店: 広島市中区国泰寺町1-3-32 国泰寺ビル
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608
広島北支店: 広島市安佐南区西原6-9-40-7 TEL: 082-832-3310 FAX: 082-875-4330
福山支店: 福山市西深津町1-10-1 TEL: 084-973-9143 FAX: 084-973-9146

新築住宅
環境 ECO 対策
店舗デザイン
マンション修繕工事
賃貸マンションプロデュース
内外装リフォーム
電気事業
公共他工事

新築工事から住宅リフォーム
マンション改修まで
お任せ下さい!
〒731-0135
広島市安佐南区長束4丁目16-2
TEL: 082-238-1511 FAX: 082-238-1513

ティーエス・ハマモト 検索

株式会社 ティーエス・ハマモト